

平成26年度室蘭開発建設部総合評価審査委員会（臨時） 審議概要

開催日及び場所	平成26年 6月16日（月） 室蘭開発建設部1階大会議室	
委員	<p>かわむら し ま 川村 志麻（委員、室蘭工業大学 准教授）</p> <p>きむら かつとし 木村 克俊（委員長、室蘭工業大学 教授）</p> <p>したむら みつひろ 下夕村 光弘（委員、苫小牧工業高等専門学校 教授）</p> <p>すがた のりゆき 菅田 紀之（委員長代理、室蘭工業大学 准教授）</p> <p>ひょうどう いくお 俵 藤 亥久生（委員長代理、日本工学院北海道専門学校 副校長）</p> <p style="text-align: right;">（五十音順）</p>	
議 事 次 第	<p>1 開会</p> <p>2 部長あいさつ</p> <p>3 議 事 （1）平取ダム堤体建設工事における前・後工事の随意契約について</p> <p>4 閉会</p>	
議 事	議	意 見 等
<p>（1）平取ダム堤体建設工事における前・後工事の随意契約について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事概要説明、後工事を随意契約とする理由の説明</li> <li>・転流工を、堤体内の基礎部分のいちばん深い場所に設けているが、この場所を避けられなかったのか？</li> <li>・過去に開発局で随意契約で実施した事例はあるのか？</li> </ul> <p>結論</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平取ダム堤体建設工事の施工業者が、後工事の施工を行うことが、総合的により良い品質のものが経済的に出来ると判断できる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・仮排水路トンネルか半川締切で実施するかを検討しており、半川締切で実施した方が、経済的にも安価で、堤体にも影響を及ぼさないため、半川締切を選択した。</li> <li>・夕張シューパロダム、留萌ダムで実施している。</li> </ul>
委員会による意見の具申又は勧告の内容		
なし		